



社会福祉法人 春献美会  
そがのぞみだより



No.1 1

令和3年2月1日  
そがのぞみ保育園

一月は『行く』、二月は『逃げる』、三月は『去る』と昔の人はよく言ったもので、年が明けてからの三か月は慌ただしく通り過ぎてしまいます。しかし、今の年齢で過ごす年は一度だけで時間は戻ってきません。

「忙しい」という文字を“心を亡くす”と組み合わせて表現します。子育ては忙しい忙しいと言っているうちに感じる心を失ってしまいがちなのですが、子どもたちの言葉や行為には大人が学ぶべき意味がたくさんあるということに子どもたちが気づかせてくれます。仕事、家事、育児と毎日忙しい日々の中では、つい結果を急いでしまいがちですが、時には子どもたちと同じ時間の流れに身をまかせてみましょう。思いがけない発見や喜びに出会えることと思います。

2月の予定

- 2日(火) 豆まき会
- 15日(月)～19日(金)  
身体測定週間
- 18日(木) たんじょう会  
避難訓練は  
日時を決めずに行います
- 🐻豆まき会の日が変わりました

- 3月の予定
- 3日(火) ひなまつり会
  - 5日(金) 参観会
  - 7日(水) たんじょう会
  - 5日(月)～19日(金)  
身体測定週間
  - 27日(金) 修了式
  - 避難訓練は日時を決めずに行います

※は保護者参加の行事です。新型コロナ感染の影響で各家庭お一人の参加とさせていただきます。

詳しいことは クラス便りなどでお知らせします。

園での子どもたちの様子を 一年間写真に撮ってきました。

ご希望の方はUSBに記名をし、12日(金)までに持ってきてください。

お渡しは3月に入ってからとなります

～節分～

節分という言葉は「季節を分ける」という意味があり、立春、立夏、立秋、立冬の前日をいいます。その中で、立春は年の変わり目、一年の始まりを意味していたことから、一番大切にされるようになったということです。普段であれば、2月3日が「節分」ですが、今年は何故2月2日? 実は、地球は太陽の周りを1周するのに、365.2422日かかっており、「うるう年」だけではズレが解消できません。そのズレが積もっていった結果、節分の日が2月3日の前後に変わることが起きてくるそうです。節分が2月2日になるのは明治30年(1897年)以来、実に124年ぶりの出来事なんです!

保育園では2月2日(火)に、豆まき会を行います。

いじわる鬼、泣き虫鬼、わがまま鬼、イヤイヤ鬼など心の中にいる鬼を追い出し、子どもたちみんなの健康を願います。

ミニ保健だより

うがい・手洗い

うがいは、口の中やのどについたウイルスや細菌を減らしてくれる効果が期待でき、のどの乾燥も防いでくれます。また、ウイルスや細菌をつけたままの手で鼻や口に触ると、感染症にかかります。

園では、外遊びのあとや給食・おやつの前うがい手洗いをしています。病気予防のためにも習慣づけていくことが大切です。お家でも声をかけて一緒にやってみましょう。